

平成31年2月28日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願ひします。

行 事 等	月刊誌「北海道時刻表」における「炭鉄港」情報の連載について
日 時	平成31年3月20日(水)～(計13回)
場 所	
内 容	<p>炭鉄港の知名度向上や構成遺産等への来訪促進を図るため、(株)交通新聞社及び(有)プラン・プロデュースの協力により、「北海道時刻表」において3月20日発売の4月号から約1年間にわたり、炭鉄港関連施設等の紹介記事を連載することになりました。</p> <p>○掲載媒体 「北海道時刻表」 (株)交通新聞社発行 ※発行部数 15,000部</p> <p>○掲載期間 平成31年4月号～平成32年4月号(計13回) ※毎月20日発売(4月号:3月20日発売)</p> <p>○掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A5 1ページ 2色 ・炭鉄港推進協議会名義で掲載 ・協議会加盟13市町の関連施設等を各1回ずつ紹介予定 (小樽市、室蘭市、夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、上砂川町、栗山町、月形町、沼田町、安平町) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《炭鉄港とは》 日本の近代化を支えた空知の石炭、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾、そしてこれらを結ぶ鉄道を舞台に繰り広げられた北の産業革命「炭鉄港」をストーリーとして構築したものです。 現在、空知・小樽・室蘭の官民54団体が協議会を設置し、本年1月に日本遺産認定に向け申請書を文化庁に提出しました。</p> </div>
参 考	掲載イメージは別添のとおり
取材(報道)にあたってのお願い	
担 当	空知総合振興局地域創生部地域政策課 宮本 (電話0126-20-0034)